

広報えちご上越

ECHIGO JOETSU

6
June

こころ耕し、いのち育む。
JAえちご上越

Information

「さくらカレッジ」第13期生 受講生募集

■ 内容

第1回	【ひすい教室】7月6日(月) 【上越教室】7月14日(火)
・開校式 ・プロから学ぶ料理教室「夏バテを吹き飛ばす! さっぱりレシピ」	
第2回	【ひすい・上越教室合同】8月18日(火)
・修学旅行「JA管内の美味しいもの探検ツアー」	
第3回	【ひすい教室】10月5日(月) 【上越教室】10月13日(火)
・プロから学ぶ料理教室「ごはんがおいしい! おかずづくり」	
第4回	【ひすい・上越教室合同】11月16日(月)
・閉校式 ・美活&健康ランチ会	

- 対 象 上越市・妙高市・糸魚川市在住の女性(年齢は問いません)
- 定 員 ひすい・上越教室それぞれ20人
- 受 講 料 材料費など必要経費をいただきます
- 募集締切 6月19日(金)

問組織広報課 TEL 025-527-2030

詳細は
こちらから



お申し込みは
こちらから



ご参加お待ち
しています♪



今月の Recipe レシピ

タマネギのカレーピクルス・キノコの黒酢ピクルス



つくり方はこちらから →

教科書を超えた学びを棚田から発信！

産地と未来を担う子どもたちをつなぐ取り組みが進んでいます

JA えちご上越では、中山間地農業の支援策の一つとして、管内で生産される棚田米を全国にPRしようと令和4年度から「棚田米SDGsプロジェクト」に取り組んでいます。その中で、令和5年度から、えちご上越米を取り扱う米卸業者の(株)アグリトラスト・ジャパンが実施する「リモート産地巡り授業ミニ」に、棚田米の産地として協力・連携し、首都圏の子どもたちへ棚田や農業の魅力を伝える活動を展開しています。

1 「リモート産地巡り授業ミニ」とは？

▶ Zoomで、棚田米の産地と首都圏の小・中学校をリアルタイムでつなぐ「特別な学びの場」。管内の棚田米生産者やJA職員が登場し、田植えや稲刈りだけでなく、田起こしや中干しなど良食味米を生産する過程を、実際の生育期間を通して分かりやすく説明します。

2 授業を受けた子どもや担任の先生の反応は？



新潟県の農家さんのお話やクイズが楽しかった！棚田米がおいしく感じました！

農業の現場をリアルタイムで視覚的に捉えることで、理解度が格段に深まっています。



3 「リモート産地巡り授業ミニ」の成果は？

▶ 令和5年度 リモート授業5回実施
(生産地：上越市板倉区)
令和6・7年度 リモート授業各9回実施
(生産地：上越市柿崎区)
令和8年度は上越市牧区の産地からリモート授業を実施中！5月12日には、田植えの様子をお伝えしました。



苗の長さを計測する様子。(5月12日)

4 「リモート産地巡り授業ミニ」はどなたでも視聴できます！

▶ 過去の授業は、右記コードから視聴できますので、ぜひご覧ください。



(株)アグリトラスト・ジャパンのHPへ

お問い合わせ先 販売課 TEL 025-527-2051

農作業安全確認運動実施中！ 見直そう！作業手順と安全意識

事故ゼロへ！刈り払い機・自走式草刈り機での事故が多発しています！

毎年、刈り払い機と自走式草刈り機の事故が発生しています。事故の多くは、作業員のちょっとしたミスや気の緩みが原因となっているのが現状です。正しい操作方法や注意事項を改めて確認し、安全意識を持って作業を行いましょう！

刈り払い機の安全チェック

- ・『装備』の確認…保護メガネ・安全靴は必須です。
- ・『周囲』の確認…作業員から15m以内には人を近づけないでください。
- ・『停止』の確認…異物を取り除くときは、必ずエンジンを止めてから。
- ・『地面』の確認…石や空き缶など、飛散の原因になるものは事前に除去しましょう。



お問い合わせ先 農業経営サポート課 TEL 025-527-2035

日本農業新聞「移動編集局」を開局します！

6月22～27日の6日間、日本農業新聞の紙面企画「移動編集局」にて
JA えちご上越の情報を集中的に発信し、全国にPRします

当地域の農畜産物や特産品、女性部や青年部などの組織活動、JAで活躍する職員など幅広く取り上げ、多くの記事が掲載される予定です。まだ日本農業新聞を購読されていない方は、ぜひこの機会に購読してみてもはいかがでしょうか。

「日本農業新聞」とは？

JAグループの(株)日本農業新聞が発行する、日本で唯一の日刊農業専門紙です。

農業の各分野に関する専門知識を持った記者が、独自の観点で他メディアにはない情報を発信。農政や社会情勢、革新的な技術など、農業界・JAへ大きな影響があるニュースを日々掲載しています。また、全国1,500人以上の通信員から寄せられる地域に密着した情報やJAの取り組みも満載で、「食と農の総合メディア」、「JAグループの総合情報誌」としての役割を発揮しています。

社会面(全国)

上越市谷浜地区の「干しダイコン」産地復活へ

日本農業新聞2025年12月19日



JA事業だけでなく、地域でさまざまな取り組みに挑戦する生産者取材し、発信しています。

信越面(新潟県・長野県)

上越地域米「未来へつなぐ食と農」連絡協議会を発足

日本農業新聞2025年12月26日



購読のお申し込みは、最寄りの各支店・出張所までお願いします

- 紙版
月額購読料 **3,100**円(税込)
- 電子版
月額購読料 **2,403**円(税込)

電子版のポイント

- ☑ 過去記事が検索できる(90日前まで)
- ☑ net アグリ市況に簡単アクセス
- ☑ 記事のクリップ機能(掲載日から90日間)
- ☑ 紙面ビューアー機能(30分閲覧可能)

移動編集局 開局記念キャンペーン実施中

その1 6月30日(火)までに購読をお申し込みいただき、アンケートにお答えいただいた方全員に「Amazonギフトカード」をプレゼント！

■回答期限:6月30日(火)まで



アンケートはこちらから

その2 購読をお申し込みいただいた方全員に、「防災マルチポーチ」をプレゼント！

※ギフトカードの金額は、購読する新聞のタイプで異なります。賞品はJA担当者からお渡しします。詳しくはキャンペーンチラシをご確認ください。



■キャンペーンについてのお問い合わせ先 各支店・出張所または組織広報課 TEL 025-527-2001

らしい 農の カタチ。

*Farming in
my own way.*



Uターン就農9年目の挑戦 地域の繋がりを大切に

糸魚川市中野口

小杉農産

みやもと

宮本

たつのり

竜典さん

宮本さんの
紹介動画は
こちらから



● 経営メモ
シイタケ
年間約4万菌床

東京都で保育士として働き、平成30年に地元へUターン。農業という新たな一歩を踏み出した宮本さん。現在は、「小杉農産」でシイタケ栽培に従事する傍ら、新たに設立した「JAえちご上越ひすい青年部」の部長として、次世代の地域農業を支える役割を担っています。

Q 令和8年3月には、「JAえちご上越ひすい青年部」が設立。部長に就任されましたが、意気込みをお願いします。

A まずはメンバー同士の横の繋がりを強固にし、現場が抱える課題を率直に共有し合える環境をつくりたいと考えています。課題解決に向けて自分たちに何ができるかを考え、それを実践していく組織を目指します。地域の農業を未来へ繋ぐ原動力となれるよう、仲間と力を合わせて一歩ずつ前へ進んでいきます。

Q シイタケ栽培において特にこだわっていることは何ですか？

A 「小杉農産」が何よりも大切にしているのは、鮮度の良い一番おいしい状態でシイタケを届けること。そのため、糸魚川市・上越市内での販売をメインに行っています。試行錯誤を重ねて品質の良いシイタケが収穫できたときはうれしいですね。

Q 現在の取り組み内容を教えてください。

A 現在は、主に収穫作業と栽培管理を担っています。シイタケは年間を通じて栽培でき、ハウス内の温度を20℃前後に保ちながら管理しています。菌床ブロックに刺激を与えて成長を促す「発生操作」を行い、1週間から10日ほどかけて丁寧育てたものを「ひすい食彩館」や市場へ出荷しています。



ひすい青年部の設立総会で意気込みを話す宮本さん。



丹精込めて栽培するシイタケ。毎日2時間ほどかけて収穫しますが、多いときは半日かかることもあるそうです。



シイタケの収穫作業の様子。手作業で収穫していきます。

総代会に向けてJAの運営方針を説明 地域別総代意見交換会

令和8年度の「地域別総代意見交換会」を4月21日から23日にかけて、全5会場で行いました。意見交換では、5月27日開催の第25回通常総代会に提出する議案から、令和7年度事業報告や令和8年度事業計画などについて説明しました。

意見交換で寄せられた意見・要望の一部を紹介します。

Q JA給油所と近隣の給油所を比較すると、JAが若干高いようだが、サービスや品質の良さが価格に反映されているのであれば、もっとPRすべきだ。

A 中東情勢の緊迫化により、燃料を確保するための価格上昇が避けられない状況ですが、JAでは品質が確保された燃料を仕入れ、管内一律の価格で販売しております。地域によっては、他給油所と比較して価格差が生じることもありますが、今後も燃料価格の動向に注視しながら、地域の皆さまが安心してご利用いただけるよう、充実したサービスを提供してまいります。JA給油所のPRと併せて、1円でも安く提供できるよう取り組んでまいりますので、引き続きご利用をお願いいたします。



上越地域会場。(4月23日)

Q 国際情勢が不安定な中、肥料価格の高騰や在庫不足などが懸念されているが、今後の農業経営にも支障が出ないか心配している。

A JA全農によると、日本の肥料の原料となる尿素、リン酸アンモニウム、塩化カリウムはほぼ全量を輸入していますが、中東依存は低く、令和8年産米には今のところ大きな影響はないとのこと。しかし、不透明な状況が長引く可能性があることから、資材価格は値上げ傾向となることが想定されます。今こそJA事業の基本である「予約注文」の結集を図り、スケールメリットを活かした安全で良質な肥料の安定供給を実現したいと考えておりますので、安定経営のためにも、ぜひ「営農生産ガイド」をご利用ください。

ねばり強いプレーで熱戦を展開

第20回JAえちご上越杯ママさんバレーボール選手権大会

「第20回JAえちご上越杯ママさんバレーボール選手権大会」を5月10日に行いました。9チーム約150人が参加。どのチームも日頃の練習の成果を発揮していました。

【試合結果】優勝:Chianti 準優勝:板倉クラブ
3位:レルヒ



声をかけ合いながらプレーをする選手の皆さん。

伝統の栗栽培を一丸で

直江津栗部会 剪定指導会

直江津栗部会は4月22日、上越市谷浜・桑取地区の園地で栗剪定指導会を行いました。部会員や関係者など10人が参加。参加者は県農業普及指導センターの専門普及指導員の剪定実演を見ながら説明を聞き、知識を深めました。

部会では、産地維持へ新規生産者の確保に向けた活動にも力を入れています。現在休耕となっている園地を整備し、新規受け入れを目指します。



実際に剪定を行う指導員と食い入るように見つめる参加者。

葬祭部 **虹の会・ひすい会 会員特典変更のお知らせ**
問セレモニーサービス課 TEL025-527-2077

令和8年7月1日より、虹の会とひすい会の特典を一部変更させていただきます。ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更前

会員様ご本人が供える
供物・供花代
(ひすい会では供花のみ)
1,100円引

変更後

会員様ご本人が供える
供物・供花代
(一部除外あり)
1,000円引

葬祭部 **映画上映・講演会のお知らせ**
問セレモニーサービス課 TEL025-527-2077

- 日 時 7月12日(日) 9:30～12:00
- 会 場 シェ・トヤ(上越市藤野新田433-2)
- 参 加 費 500円
- 定 員 先着50人
- 申込方法 電話にてお申し込みください。
- 内 容 ・映画上映会
『おもかげ復元師
～続いていくいのちの側で～』
・復元納棺師・おもかげ復元師
笹原留似子 氏の講演会

営農部 **農業機械大展示会2026
サンクスフェア開催のお知らせ**



農業機械メーカーなど
約50社が勢ぞろい!!
**農業機械大展示会2026
サンクスフェア**

- 日時
6月19日(金)9:30～16:00
6月20日(土)9:00～14:00

- 会場 新潟市産業振興センター(新潟市中央区鐘木185-10)
- 内容 ・米の高温対策やスマート農業に関するミニ講演会
・低コスト共同購入コンパインの展示
・旧型農機等お買い得品コーナー
・ラジコン草刈機操作体験 ・農業関連資材販売 など

金融 年金共済 **みらいサポートキャンペーン**
問各支店・出張所または営業課 TEL025-527-2032

年金共済のお見積りをされた方の中から抽選で

県内で毎月**200**名さまに
サーモス真空断熱タンブラーをプレゼント!



- 応募期間 令和9年3月31日(水)まで
- 応募対象者
年金共済のお見積りをされた方(応募日時時点でJA年金共済に未加入の18歳以上59歳以下の方)
- 応募方法
年金共済 Web ページの応募フォームに必要事項をご入力の上ご応募ください。当選者は厳正なる抽選の上決定いたします。なお、当選者の発表は、賞品の発送またはJAからのお届けをもって代えさせていただきます。

生活部 **JAマイカーサマーキャンペーン実施中!**

- 問カーセンター中央(上越市鴨島1196) TEL025-525-6515
- カーセンター北(吉川区原之町169-1) TEL025-548-2202
- 東自動車整備工場(板倉区針1385) TEL0255-78-2337
- カーセンター能生(糸魚川市桂144-1) TEL025-566-2035

期間中、**JAハイゼット**のご成約で**新潟県産農畜産物**をもれなくプレゼント!
この機会に、ぜひお近くのJAカーセンター・各整備工場までご相談ください。

■ キャンペーン期間
令和8年7月31日(金)まで

働く人たちが
選んだ軽トラ
JAハイゼット



●先進の予防安全機能
「スマートアシスト」搭載!

**JAハイゼット
のみ
全車標準装備**



- FR用CVT採用で、燃費・発進性能・静粛性UP (CVT車)。
- ぬかるみ脱出を容易にするスーパーデフロックをCVT車にも設定。
- 3モードを選択できる電子制御式4WD (CVT車)。



JAセレモニーサービス

虹のホールいなか

フローリア



ホームページ

ご葬儀ご法要は **0120-971-959**

0120-972-060



JA自動車共済安心サポート

24時間・365日の安心サポート

事故の場合 **0120-258-931**

レッカー
ロードサービス **0120-063-931**

営農部 コンテナ・パレットをご返却ください

自宅や倉庫にJAが貸し出し、返却し忘れていたコンテナ・パレットはありませんか？JAが貸し出した園芸用コンテナ・肥料用パレットは、JAの大切な資産です。ご確認の上、必ず返却をお願いします。

返却先 園芸用コンテナ：園芸拠点集出荷施設

肥料用パレット：最寄りの資材店舗・グリーンセンター



パレットイメージ

コンテナイメージ

営農部 資材店舗・グリーンセンター 6～8月の営業について 園各資材店舗・グリーンセンター

■ 6・7月の休日営業(営業時間 8:30～16:30)は下記の通りです。

施設	6月の休日営業	7月の休日営業
中央資材店舗	毎週土曜日	平日のみ営業
三和資材店舗		毎週土曜日
頸北資材店舗		平日のみ営業
わかば資材店舗		平日のみ営業
はまなす資材店舗		毎週土曜日
頸南資材店舗		平日のみ営業
ひすいグリーンセンター		毎週土曜日
能生グリーンセンター		毎週土曜日

■ 8月：全資材店舗・グリーンセンターは平日のみ営業

生活部 燃料センター（燃料配達） 6～8月 日曜・祝日定休について

園中央燃料センター TEL025-524-1489

東燃料センター TEL025-530-4148

南燃料センター TEL0255-72-2666

ひすい燃料センター TEL025-566-4627

6～8月までの間、燃料センターの配達業務を日曜・祝日定休とさせていただきます。なお、8月23日(日)は中央・東燃料センターは配達いたします。配達は月～土曜日の8:30～17:00までとなりますので、ご了承ください。ひすい燃料センターは、通年で土曜・日曜・祝日定休です。

生活部 LPガス料金改定(値上げ)のお知らせ 園JAライフサービス TEL025-526-1090

昨今の国際情勢を踏まえ、誠に勝手ながら下記のとおり改定させていただきます。(令和8年7月検針分より)

1㎡当たり85円(税込)の値上げ

今後も安心してご利用いただけるよう、定期的な保守点検や24時間監視の実施に努め、安全性の確保に注力してまいりますので、引き続き変わらぬご利用を賜りますようお願い申し上げます。

生活部 清水のお茶ボトル缶・よもぎ茶んのご紹介 園店舗生活課 TEL025-530-7556

外仕事や行楽のお供にいかがですか？

清水のお茶ボトル缶

380g×24本

3,750円(税込)



よもぎ茶ん

350ml×24本

3,900円(税込)



お支払いは購買未収金口座決済または代引決済でお願いします。

生活部 白アリ・ハチ駆除はJAにお任せ！

園JAライフサービス TEL025-526-1090

JAの指定工事店



アスピー

が、お伺いします。



羽アリが出たら白アリがいるサインです！JAでは「床下の無料診断」を実施中。診断はJA指定の工事店「アスピー」が担当し、CCDカメラを使ってご自宅のテレビで点検内容をご覧いただけます。無理なセールスは行いません。危険なスズメバチ駆除もお任せください。



白アリ床下診断の様子(イメージ)

新規出荷説明会のお知らせ

「あるん畑」、「浦川原物産館」、「ひすい食彩館」、「妙高山麓直売センターとまと」への新規出荷を検討中の方、興味のある方はぜひご参加ください。

■説明会の日時・会場 ※どの会場でも参加できます。

開催日	時 間	会 場	想定される出荷先
上越地域 6月15日(月)	14:00 }	上越営農センター（上越市稲田4-5-15）	あるん畑・浦川原物産館
頸北・わかば地域 6月16日(火)		頸北わかば営農センター（頸城区百間町310-2）	
頸南地域 6月17日(水)	15:00	関山支店(妙高市関山1185)	あるん畑・とまと
ひすい地域 6月18日(木)		ひすい営農センター（糸魚川市大和川436）	ひすい食彩館・あるん畑

■説明内容

・入会から販売までの流れ ・販売事例、実績紹介 ・規約について ・年間行事紹介

お問い合わせ先 直売施設課(担当:鳥越・西條) TEL025-525-1183

SNSで情報発信中！

上越
あるん畑



LINE



Instagram



Facebook

ひすい
食彩館



Facebook



Instagram

浦川原
物産館



Facebook

妙高
山麓直売
センター
とまと



Instagram

総務部

カレンダーフォトコンテスト 作品募集

募集締切 令和8年8月14日(金)必着

■作品テーマ

JAえちご上越の「食」「農」「地域」

今回が最後のフォトコンテストとなります。

季節感あふれる作品をお待ちしています！

■表彰・賞品

最優秀賞 1点(商品券30,000円相当)

優 秀 賞 2点(商品券20,000円相当)

入 選 9点(商品券10,000円相当)



詳細は
こちらから

応募方法などの詳細は、ホームページでご確認ください。

* 応募は、JA各支店および本店への持ち込みに限りますので、ご注意ください。



令和7年度最優秀賞「田んぼの原風景」

組合員数

(令和8年4月末現在)

46,922人

正組合員数

16,473人

准組合員数

30,449人

役員会だより

(主な協議事項)

第2回理事会(4月27日開催)

- ・不良債権の処理方針について
- ・利益相反取引の承認について
- ・第25回通常総代会提出議案について
- ・子会社の決算および利益処分について
- ・株式会社アグリパートナーの令和8年度事業計画の変更について
- ・子会社の定款の変更について
- ・高齢者福祉事業実施規程の変更について

- ・令和8年度農家組合組織活動助成金の支払いについて
- ・固定資産の取得、改修および売却について

第2回経営管理委員会(4月27日開催)

- ・利益相反取引の承認について
- ・第25回通常総代会提出議案について
- ・固定資産の取得および売却について



ホームページ



Facebook